わこう市議会だより No.134

2026年11月1日発行

編集 和光市議会 議会運営委員会
TEL 048-424-9108（議会事務局直通）

今号は、9月定例会のあらましをお知らせします

令和8年9月定例会は、8月27日（木）から9月24日（木）までの29日間開催され、市長から提出された報告1件、議案23件、また陳情3件について審議しました。

埼玉県市議会第5区議長会議員研修会を受講

8月5日（水）、新座市民会館ホールにて、元野々市市議会議員で議会BPRアドバイザーの五十川 員申 氏を講師に「議会におけるDXとAIの利活用～信頼を失わず、議論と情報発信を～」というテーマで、研修会が行われました。

研修会では、実際に起こった生成AIを利用した際の誤った事実に基づき一般質問をしてしまった事例などを挙げながら、DXとAIの利活用について講義を受けました。

AIは議員活動の効率化を図る有効なツールであるが、情報整理や論点整理などあくまで議員の判断を補助する道具にすぎず、内容の正確性などは必ず原典を調べることや、最終的な発言の責任は議員にあることを改めて学ぶ機会となりました。

令和7年度の決算議案

市議会がチェック!

■議案第70号 令和7年度埼玉県和光市一般会計歳入歳出決算の認定について 他【認定】

令和7年度決算を認定

令和7年度各会計の決算は、予算決算常任委員会に付託され、総務環境・文教厚生両分科会で分担し、審査を行いました。

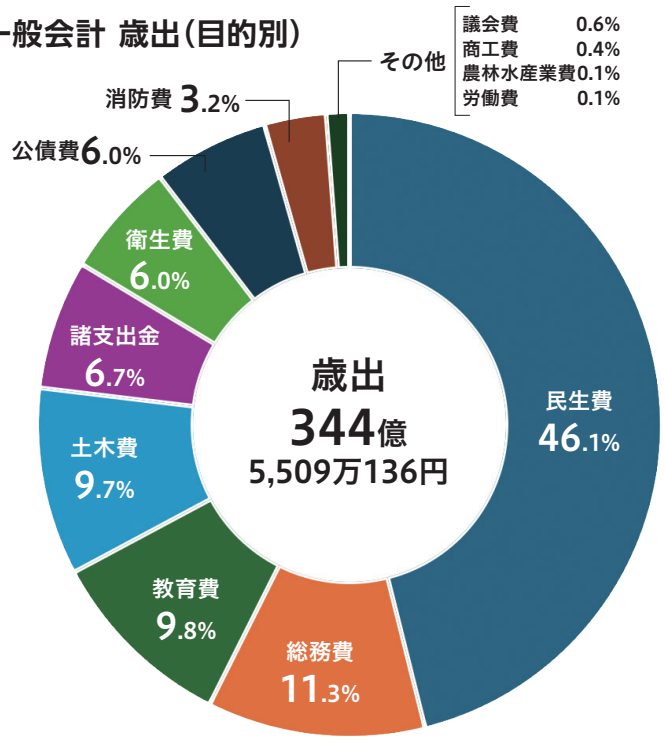
審査後は本会議で採決を行い、一般会計をはじめ、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・和光市駅北口土地区画整理事業特別会計及び水道事業・下水道事業決算を認定しました。

決算額

区分	一般会計	特別会計※	合計
歳入	375億 4,753万6,250円 （前年度比3.0%増）	152億 486万4,290円 （前年度比7.2%増）	527億 5,240万540円
歳出	344億 5,509万136円 （前年度比2.8%増）	145億 571万762円 （前年度比6.6%増）	489億 6,080万898円
差引	30億 9,244万6,114円	6億 9,915万3,528円	37億 9,159万9,642円

※特別会計は、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・和光市駅北口土地区画整理事業の合計

一般会計 歳出（目的別）



企業会計決算額

区分	水道事業会計※	下水道事業会計※
収入額	19億1,928万6,312円	12億7,891万6,960円
支出額	21億5,893万8,421円	15億1,371万9,131円

※水道事業会計と下水道事業会計の金額は収入及び支出の合計

決算議案の審査の流れ

市長が前年度の決算議案を作成し、議会に提出する

▼

本会議で、予算決算常任委員会に議案を付託する

▼

予算決算常任委員会で分科会への議案の分担を決定する

▼

2つの分科会で議案を審査
（総務環境分科会／文教厚生分科会）
担当部所に質疑し、詳しく審査を行う

▼

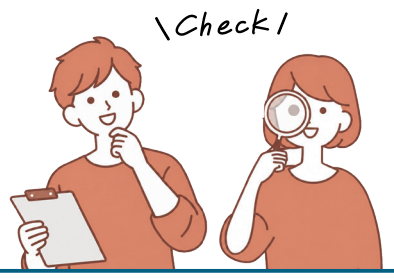
予算決算常任委員会で、委員会として賛成か反対かを決定する

▼

本会議で、予算決算常任委員長が審査内容を報告する

▼

議員全員が賛成か反対かの意見を表明し、議会として最終的な意思を決定する



9月定例会の主な議案 和光市のこんなことが決まりました

■ 議案第63号 和光市防災会議条例の一部を改正する条例を定めることについて【原案可決（賛成全員）】

和光市防災会議条例で定める防災会議委員の構成等について改正するため、条例の一部を改正することについて賛成全員で可決しました。

【内容】

（1）委員構成の見直し

防災上の課題に応じて柔軟に委員の追加・変更ができるよう、第3条第10号に「前各号に掲げる者のほか、市長が特に必要と認める者」を追加します。また、現行条例では委員の定数を各号で定めていましたが、会議全体で定めるよう改正します。

（2）委員の任期について

現行の条例では、一部の委員の任期を2年としていますが、他の委員の任期中に追加の委員を委嘱した場合でも、他の委員と任期の終わりを揃えることができるよう、第3条第7号で定める任期について「2年以内」に改正します。

（3）専門委員の選任基準の変更

第4条第2号で定める専門委員の選任基準について、学識経験だけではなく知識経験を有する者とすることで、広く専門的知識や経験を持つ人材を積極的に活用できるよう改正します。

■ 議案第65号 令和8年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第3号）【原案可決（賛成全員）】

今回の補正予算は、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ26億1,298万2,000円増額するもので、賛成全員で可決しました。

今回の補正予算では、歳出については、物価高騰対応支援として、学校給食費に対する補助金を計上するほか、マイナンバーカードを活用した医療費助成のオンライン資格確認を実施するための各種システム改修に要する費用を追加しています。

歳入については、学校給食費に対する補助金の財源として物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を増額するほか、令和7年度決算額の確定に伴い、前年度歳計剰余金を増額しています。

■ 陳情第4号 中学校給食費の保護者負担の減額に関する陳情【採択（賛成多数）】

【陳情要旨】

令和8年度の、学校給食費の保護者負担は、小学校月額450円、中学校月額6,450円です。中学校給食費の保護者負担が、小学校に比べその差がありすぎるので、減額してください。

■ 陳情第5号 排泄に課題を抱える障害者の日常生活用具へ排泄予測支援機器の追加認定についての陳情【趣旨採択（賛成多数）】

【陳情要旨】

和光市内に居住する排泄に課題を抱える障害児・障害者およびその家族が、日々の排泄にまつわる不安から解放され、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、和光市において、排泄予測支援機器「DFree」を日常生活用具として追加認定いただきたい。

■ 陳情第6号 「非核三原則の堅持を求める意見書」の日本政府への提出を求める陳情【不採択（賛成少数）】

【陳情要旨】

和光市議会として、「非核三原則の堅持を求める意見書」を日本政府に提出していただくよう求めます。

全議案・陳情の各議員ごとの賛否については、10ページをご覧ください。

市政に対する一般質問ダイジェスト
和光市のこんなことを聞きました

【一般質問とは】市政全般について、各議員が様々な角度から執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について報告、説明を求めて質問するものです。市民要望を交えながら議員自身の意思に基づいて質問することにより、より良き方向へ執行機関の回答を引き出していくもので、各議員が力量を発揮する場でもあります。（発言順位の順番で並んでいます）

用字の表記については、基本的に『標準用字用例辞典』に基づいた用字を使用していますが、名称や制度・事業名等はそのままの名称としています。

マイナンバーカードが、子育て支援の“つながり”を変える

齋藤 幸子（公明党）

質問▶PMH[※1]が導入されることで、保護者の受診時の負担が軽減されるだけでなく、医療機関側でも資格確認や医療費助成事務の効率化が進むと考えます。医療機関にはどのような効果が生じると見込んでいるのか伺います。

子どもあんしん部長▶PMH連携により県内医療機関で受給資格証の持参が不要となり、資格確認が迅速に行えるため、利用者の利便性向上が図れると認識しています。

その他の質問▶防災対策、高齢者支援、公園整備等

冠水したアンダーパスにおける車の浸水や水没事故を防止するための啓発

内山 恵子（緑風会）

質問▶豪雨時の車の浸水や水没を防止するため、防災ガイドの内水ハザードマップのページに市内のアンダーパスに表示されている0.5M、1M、1.5Mの水位線の情報を記載し啓発することが有効と考えますが市の考えを伺います。

危機管理監▶水深30cm以上で車体への影響が大きくなる情報は大変貴重であり、防災ガイドの内水ハザードマップページに、大雨時の運転に関する注意情報を追加掲載することは、非常に有効な啓発手段だと考えますので、次回改定の際に検討します。

和光市職員等の内部公益通報に関する要綱（令和6年改定）に基づく通報への対応は

待鳥 美光（新しい風・希望）

質問▶要綱に基づく通報の受理・不受理は誰が何を要件に判断するのか伺います。

総務部長▶受理・不受理は、総括通報等責任者（総務部長）が、法の趣旨を踏まえ、不正に利益を得る、他人に損害を加える、その他の不正な目的でないと判断することが受理の要件です。職員弁護士や顧問弁護士等に相談した上で、慎重に判断する必要があると考えています。

その他の質問▶子どもの声を聴くこと、地域こども家庭センター、地域子育て支援拠点、子どもの貧困対策等

和光高校の跡地利用　市民の多くは道の駅建設を望んでいない。和光市に道の駅建設はなぜ必要なのか

赤松 祐造（和光・まちづくり市民の会）

質問▶中学校が無い北側住民の多くは、中学校建設を強く望んでいます。改めて民意を確かめないか伺います。

企画部長▶道の駅の設置については検討段階ですが、住民投票により市民の皆様の御意見を頂くことは想定していません。

その他の質問▶道の駅建設地の代案に新倉ロータリー広場、駅北口地区高度利用化・市民集会場の要望、高層部の屋上展望と低層部の屋上広場利用、交通安全策・赤池地区の大型トラック駐車問題、緑地保全・絶滅危惧植物ヒロハアマナの保存、街路樹の夏枯れ対策等

避難所での備蓄品の点検や見直しの検討を行ってはどうか伺う

菅原 満（新しい風・希望）

質問▶避難所となる体育館で、一人でも簡単に設営、撤去できるワンタッチテントの備蓄について伺います。

危機管理監▶組立式パーテーションを備蓄し、避難者のプライバシー確保に努めています。ワンタッチテントは、設営の迅速性、プライバシー保護の強化、女性や要配慮者の心理的安心感向上の観点から、有効な備蓄品と認識しています。複数年度にわたる計画的整備を視野に入れ、財政部局と協議の上、前向きに検討していきます。

その他の質問▶第10期介護保険事業計画の策定等

グリーンインフラ・雨庭（レインガーデン）導入のまちづくりで、浸水対策を

伊藤 妙子（公明党）

質問▶度々発生する線状降水帯による想定外の浸水被害から本市を守るため、雨水の貯留・浸透を図る雨庭（レインガーデン）の整備補助金の対象拡大を提案します。

都市整備部長▶必要な情報の把握に努め、当該地での雨庭整備について検討してまいります。

その他の質問▶子宮頸がんHPVワクチン接種とHPV検査単独法の周知、アピアランスケア支援の対象拡大、加齢性難聴の補聴器購入支援、高齢者肺炎球菌ワクチン接種を逃した高齢者への対応の必要性等

ひきこもり状態にある人と家族への包括的支援

富澤 啓二（公明党）

質問▶8050問題[※2]は、高齢の親と中高年の子が複合的な課題を抱える深刻な問題だが、市は実態把握、相談体制、医療連携、親亡き後の支援をどう進めるか伺います。

福祉部長▶8050問題を重要課題と認識し、ひきこもり相談センターを中心に支援しています。有資格者を配置した相談体制で家族のケアも含めて対応しており、医療連携や専門職同行も行っています。親亡き後は自立支援計画を作成し、関係機関と連携して支援を進めます。

その他の質問▶人事評価結果の活用、県次期５か年計画

小中学生の相談支援 －必要な支援につながる導線を－

内田 あや（和光・まちづくり市民の会）

質問▶学習、発達、不登校など、子どもの困難が多様化しています。相談件数だけでなく、相談後にどのような支援につながったのかまで把握し、相談から検査、支援、フォローアップまでの流れや支援体制を見える化することが必要かと思いますが、市の今後の方針を伺います。

教育長▶学校、教育支援センター、関係機関が連携して支援しています。相談から支援につながる流れについて、より分かりやすい情報提供を検討します。

その他の質問▶市費教職員、地域青少年を育てる会

学校給食業務委託における住民監査請求を踏まえた見直しについて

鎌田 泰春（学校給食業務の不可解な外部委託をただす子育て世代の会・維新）

質問▶給食協会における監査委員の指摘事項を踏まえて、どのような見直しが行われてきたのか伺います。

教育長▶監査結果におきまして、運用形態の妥当性において、検証を行うべきとの付帯意見が付されております。給食協会へ委託している業務内容や運営状況について整理・検証を行う必要があると考えております。

その他の質問▶感震ブレーカー、地元事業者育成を踏まえた入札制度、介護認定審査会、道の駅設置

市内循環バス「わこば」の満席による乗車不能の解消と運行改善を

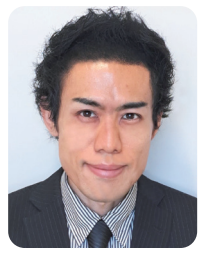
片山 義久（緑風会）

質問▶坂下・新倉コースは立ち乗りできないワゴン車のため、満席でバス停から乗れない事象が続いています。満席が恒常化している便には、あらかじめ予備車両による続行便を運行すべきと考えますが、市の考えを伺います。

都市整備部長▶混雑が確実視される便での続行便の運行は有効な手段と考えます。乗務員の配置など運行体制の調整が必要なため運行事業者と協議してまいります。

その他の質問▶開庁時間変更後の影響、和光市デジタルクーポン給付事業、防災行政無線の改善等

不登校の子供が将来、社会的に自立できるような支援を



萩原 圭一

質問▶全国的に不登校が増えているが、私は不登校がダメと思っているわけではありません。たとえ不登校でも、フリースクールなど、社会とのつながりを保つことが大切です。市長はどのように支援したいとお考えですか。

市長▶子供たちが社会とのつながりを持ち、孤立することなく成長できる環境を整えることが重要です。教育支援センターの移設・拡充など、今後も関係機関と連携し、他市の取組も参考にしながら、子供たちの学びと成長を支えるまちづくりを進めます。

戦後81年、失われゆく戦争関連資料をどのように保存し、次の世代へ継承していくのか

岩澤 侑生（学校給食業務の不可解な外部委託をただす子育て世代の会・維新）

質問▶市民や遺族から戦争関連資料の寄贈について相談があった場合、どのように対応していますか。

教育部長▶現物を確認し、保存や取扱いが可能と判断した場合には、資料の由来などの調査を実施し、受け入れております。

質問▶戦争を直接経験した世代が少なくなる中で、戦争関連資料を次の世代へどのように継承していきますか。

企画部長▶戦争関連資料は平和の尊さを後世に伝える貴重なものと認識しており、さらなる活用を検討します。

その他の質問▶子どものインフルエンザ予防接種費用助成等

本会議の開催時間中は、市議会ホームページでライブ中継を行っています。ぜひ、ご覧ください。

一般質問用語解説

※1【PMH】Public Medical Hubの略称で、介護保険、予防接種、母子保健(乳幼児健診、妊婦健診)、公費負担医療や地方単独の医療費助成、自治体検診などに係る情報を、自治体や医療機関、対象者間で連携するシステムのこと。

※2【8050(はちまるごーまる)問題】80歳代の親が、ひきこもり状態にある50歳代の子どもの生活を経済的・精神的に支え続け、親子ともに孤立や生活困窮に陥る社会問題。

こども性暴力防止法施行に備えた市の取組について

渡邉 竜幸(わたなべ たつゆき)(緑風会)

質問▶子供たちの安全を守り、働く方の環境をどのように構築していくか伺います。

市長▶子供たちが悲しい目に合わず、働く方も委縮することなく業務を遂行できる環境を作ることは、こども関連施設だけでなく、この社会全体にとっての使命であると考えておりますので、全力で取り組んでまいります。

その他の質問▶シティズンシップ教育、市役所開庁時間とDX、定期巡回サービスシステム

災害時の避難場所について

吉田 武司(よしだ たけし)(緑風会)

質問▶東日本大震災のときにいち早く復旧したのが、LPガスでした。避難所へ災害対応バルクを設置し、避難所の機能強化を行っておくことが必要であると考えます。近隣市でも災害対応バルクユニットの設置に切り替えています。災害対応バルクユニット設置について伺います。

危機管理監▶災害対応バルクユニットについて、有効性は認識しております。体育館などの改修を行う際に、災害時の避難場所使用を想定した設備の切替を教育部局と協議検討を行っていきます。

国民健康保険税の統一化・標準化による増税に当たり和光市の減免制度について伺う

吉田 活世(よしだ いくよ)

質問▶和光市国民健康保険税条例第24条の減免を規定した部分に対象者を"貧困により生活の為公私の扶助を受ける者"とありますが、具体的にどの様なケースか伺います。

健康部長▶生活保護を受給された方が対象です。

質問▶所得が皆無となった方を対象とするよう条文を改定して頂きたく市の意向を伺います。

健康部長▶保険料の準統一等に合わせて、今年度末までに条例改正を適切に行ってまいります。

その他の質問▶指定管理者制度、特養、お悔やみ窓口

豪雨や大規模災害に備え、初動対応と医師会・薬剤師会等との連携の進め方、地域防災計画の見直しを

松永 靖恵(まつなが やすえ)

質問▶豪雨や大規模災害時の初動対応、医師会・薬剤師会等との連携を今後どのように進めるのか、条例が制定された事で、現在の計画で変更すべき部分の改定等を伺います。

危機管理監▶災害発生時は水防本部を設置し、初動対応にあたります。医師会・薬剤師会等との連携を図り、防災会議での議論を踏まえ、必要な内容を地域防災計画に反映します。また、避難行動要支援者名簿・個別避難計画に関する条例も地域防災計画改定の際に対応します。

その他の質問▶物価高騰対策、自治会運営、介護保険等

常任委員会が行政視察を実施

総務環境常任委員会・文教厚生常任委員会が、それぞれの所管する事業の先進地の視察を行いました。
現場を訪れて生の声を直接聞くことができ、大変勉強になりました。今後の議会活動に生かしてまいります。

総務環境常任委員会

香川県観音寺市(7月13日)

香川県観音寺市が進める新「道の駅」かんおんじ整備計画について視察を行い、道の駅整備計画の基本方針や取組内容について、市の担当者から説明を受けました。

愛媛県西条市(7月14日)

令和7年3月の今治市長沢で発生した林野火災における愛媛県西条市の実際の対応や、消防団の運用について、市の担当者や消防関係者から説明を受けました。

●各議員の行政視察報告書(視察概要・所見および所感)は、市議会ホームページでご覧になれます

文教厚生常任委員会

鹿児島県薩摩川内市(7月15日)

休日における部活動の地域展開について視察を行い、国の事業を活用した段階的な実践研究や推進協議会での検討等について、市の担当者から説明を受けました。

鹿児島県南九州市(7月16日)

知覧特攻平和会館にて視察を行い、知覧特攻平和会館の意義や、学校向け平和学習プログラムとの関連や詳細について、市の担当者や施設担当者から説明を受けました。

●各議員の行政視察報告書(視察概要・所見および所感)は、市議会ホームページでご覧になれます

9月定例会 常任委員会の審査

本会議における議案の議決に先立ち、議員で構成する各常任委員会で審査を行いました。
ここでは、主な内容を報告します。
本会議での委員長報告の全内容は、ぜひ動画でご覧ください。**和光市議会録画中継 検索**

総務環境常任委員会　委員長 菅原 満

和光市広沢複合施設整備・運営事業の変更契約

問 変更契約の条件である3%以上に対して、実際には何%上昇したのか伺います。

答 6.273%上昇しております。

問 物価変動率はどう算出するのか伺います。

答 令和7年度の指数111.8を、基準となる令和5年度の指数105.2で割り、算出します。

問 次回以降の指標値の基準年を伺います。

答 令和7年度が新たな基準年度になります。

和光市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例

問 意見交換やアンケートで施設存続を求める声があった。施設を残す方向で検討したことはあるのかを伺います。

答 他施設による代替利用も検討したが、施設の老朽化や安全性、改修費用を踏まえ、廃止することで庁内合意に至りました。

●今定例会では、議案6件、陳情1件が付託され、審査を行いました。

文教厚生常任委員会　委員長 富澤 啓二

和光市新倉高齢者福祉センターの管理を行わせる指定管理者の指定

問 指定管理料増加の理由と評価基準63点の根拠を伺います。

答 物価高騰と人件費、送迎費の上昇が主因。ガイドラインに基づき6割を基準としました。

和光市介護老人保健福祉施設の管理を行わせる指定管理者の指定

問 収支計画の歳入が毎年同額によるリスクはないのかを伺います。

答 収支は継続できるということで、こちらを提示いただいております。

地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

問 実質的影響の有無を伺います。

答 条例改正に伴う影響はございません。

●今定例会では、議案3件、陳情2件が付託され、審査を行いました。

予算決算常任委員会　委員長 鎌田 泰春

令和7年度埼玉県和光市一般会計歳入歳出決算の認定

問 学校教育施設整備基金の積立金は、今後の学校施設整備費として十分なのか伺います。

答 第三小学校をはじめとした市内11校の小中学校は、一定の期間で建て替えを計画して進める必要があるため、現在の基金残高で全てを賄うのは難しいと考えています。

令和7年度埼玉県和光市水道事業決算の認定及び剰余金の処分

問 監査委員から適正な料金水準の検討を指摘されたが、進める予定はあるか伺います。

答 料金水準の見直しよりも先に、まずは費用コストのさらなる削減策や、収入増加につながる方法がないかといった研究から、先に進めていきたいと考えています。

●今定例会では、議案12件が付託され、審査を行いました。

議案等の採決結果

令和8年9月定例会で審議された議案等の採決結果です

9月定例会

市長提出議案23件
報告１件
市民等からの陳情3件

○：賛成　×：反対　欠：欠席
棄：棄権　除：除斥
（議長 小嶋 智子は採決に加わらず）

会派名		緑風会				公明党			新しい風・希望		学校給食業務の不可解な外部委託をただす子育て世代の会・維新 ※		和光・まちづくり市民の会					
	議員名	吉田武司	内山恵子	片山義久	渡邉竜幸	富澤啓二	伊藤妙子	齋藤幸子	菅原満	待鳥美光	鎌田泰春	岩澤侑生	赤松祐造	内田あや	萩原圭一	吉田活世	松永靖恵
◆賛否が分かれ不採択となった陳情																		
陳情第６号	「非核三原則の堅持を求める意見書」の日本政府への提出を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×
◆賛否が分かれ原案可決・認定・採択・趣旨採択となった議案・陳情																		
議案第58号	和光市新倉高齢者福祉センターの管理を行わせる指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第70号	令和7年度埼玉県和光市一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第71号	令和7年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第72号	令和7年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案第73号	令和7年度埼玉県和光市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
陳情第４号	中学校給食費の保護者負担の減額に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○
陳情第５号	排泄に課題を抱える障害者の日常生活用具へ排泄予測支援機器の追加認定についての陳情（趣旨採択とすることについて採決しました）	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×

◆受理した報告及び全議員が賛成した議案

報告第７号　令和7年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について
議案第54号　和光市教育委員会委員の任命について［牧江利子氏］
議案第55号　消防団車両購入契約の締結について
議案第56号　和光市広沢複合施設整備・運営事業の変更契約の締結について
議案第57号　専決処分の承認を求めることについて（令和8年度埼玉県和光市一般会計補正予算（専決第1号））
議案第59号　和光市介護老人保健福祉施設の管理を行わせる指定管理者の指定について
議案第60号　和光市税条例の一部を改正する条例を定めることについて
議案第61号　和光市印鑑条例の一部を改正する条例を定めることについて
議案第62号　地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例を定めることについて
議案第63号　和光市防災会議条例の一部を改正する条例を定めることについて
議案第64号　和光市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例を定めることについて
議案第65号　令和8年度埼玉県和光市一般会計補正予算（第3号）
議案第66号　令和8年度埼玉県和光市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
議案第67号　令和8年度埼玉県和光市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
議案第68号　令和8年度埼玉県和光市介護保険特別会計補正予算（第2号）
議案第69号　令和8年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）
議案第74号　令和7年度埼玉県和光市和光都市計画事業和光市駅北口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第75号　令和7年度埼玉県和光市水道事業決算の認定及び剰余金の処分について
議案第76号　令和7年度埼玉県和光市下水道事業決算の認定について

※9月14日付けで、会派「無所属の会・維新」は「学校給食業務の不可解な外部委託をただす子育て世代の会・維新」に変更になりました。

12月定例会の開催予定

11月	27日（金）	開会、提案説明
12月	3日（木）	議案に対する質疑、予算決算常任委員会
	4日（金）	予算決算総務環境分科会 総務環境常任委員会
	7日（月）	予算決算文教厚生分科会 文教厚生常任委員会
	9日（水）、10日（木）、11日（金）、14日（月）	市政に対する一般質問
	16日（水）	予算決算常任委員会
	18日（金）	委員長報告、質疑、討論、採決、閉会

●開会時間は、いずれの日も9：30を予定
●正式な日程・市政に対する一般質問の議員発言順位は、11月25日（水）開催予定の議会運営委員会で決定します
●請願・陳情は11月18日（水）15:00までにご提出ください

聴覚・視覚障がいのある皆さまへ

●本会議の手話通訳・要約筆記を無料で手配します。傍聴希望日の２週間前までにご連絡ください。

●本会議の開催時には、市議会ホームページでライブ中継（字幕付き）をご覧になれます。ぜひ、ご利用ください。

●市議会だよりを音訳したデイジー図書（CD）を配布しています。また、市議会ホームページでは音声データを公開しています。

▲声の市議会だより

●定例会・臨時会の審議結果

定例会・臨時会で審議された議案・陳情等の内容や採決結果を、市議会ホームページで公開しています。ぜひ、ご覧ください。

和光市議会 審議結果 検索

●本会議ライブ中継・録画配信

ライブ中継（字幕付き※1）は本会議開催時のみ配信します。ライブ中継録画映像（速報版）は、会議終了後翌日以降※2から録画配信までの間、録画配信は会議終了後5日目以降※2に配信します。

※1 字幕はAI自動生成のため、正確な表記ではない場合があります。
※2 土曜・日曜・祝日を除く

和光市議会 録画中継 検索

●会議録検索システム

9月定例会の会議録は、11月18日（水）に公開予定です。

和光市議会 会議録 検索

編集　議会運営委員会
■委員長 吉田 武司　■副委員長 伊藤 妙子　■委員 菅原 満　鎌田 泰春　内田 あや
■議長 小嶋 智子　■オブザーバー 待鳥 美光（副議長）

●掲載記事の詳細は、議会事務局までお問い合わせください　TEL048-424-9108　FAX048-464-1234
Eメール i0100@city.wako.lg.jp　市議会HP http://www.city.wako.lg.jp/home/shigikai.html